

2025

千葉科学大学
大学院
入学試験要項

◆博士課程

薬学研究科
薬学専攻

◆修士課程

危機管理学研究科
危機管理学専攻

◆博士課程(後期)

危機管理学研究科
危機管理学専攻

目次

薬学研究科 教育研究上の目的とアドミSSION・ポリシー	P. 2 ~
・薬学専攻 博士課程	
危機管理学研究科 教育研究上の目的とアドミSSION・ポリシー	P. 3 ~
・危機管理学専攻 修士課程 ・危機管理学専攻 博士課程（後期）	
薬学研究科 研究指導教員と専門分野	P. 4 ~
・薬学専攻 博士課程	
危機管理学研究科 研究指導教員と専門分野	P. 5 ~
・危機管理学専攻 修士課程 ・危機管理学専攻 博士課程（後期）	
薬学研究科 薬学専攻 博士課程 入学試験	P. 6 ~
・入試日程 ・募集人員 ・出願資格 ・選抜方法と持ち込みの可否 ・時間割 ・出願書類	
危機管理学研究科 危機管理学専攻 修士課程 入学試験	P. 9 ~
・入試日程 ・募集人員 ・出願資格 ・選抜方法 ・出題科目と持ち込みの可否 ・時間割 ・出願書類	
危機管理学研究科 危機管理学専攻 博士課程（後期） 入学試験	P. 12 ~
・入試日程 ・募集人員 ・出願資格 ・選抜方法と持ち込みの可否 ・時間割 ・出願書類	
出願方法について	P. 15
・インターネット出願による出願の流れ ・入学検定料について ・Web サイトでの出願登録 ・出願書類の提出 ・受験票の発行許可・印刷	
出願上の注意	P. 18
・出願時の注意事項 ・個人情報の取り扱いについて	
受験上の注意	P. 19
・試験会場について ・試験当日の注意事項 ・試験時間中の注意事項 ・不正行為の取扱について	
合否発表等について	P. 20
・合否発表について ・入試成績の開示について	
入学手続き等について	P. 21
・入学手続きについて ・入学辞退について ・納付金一覧	
交通アクセス	巻末
巻末資料（各種様式）	
・推薦書	・同意書
・志望理由書	・履歴書
・研究業績調書	・出願資格認定申請書

■ 指導希望教員の受入許可

大学院入試の出願に際し、4～5ページの「研究指導教員と専門分野」や本学HPの教員紹介ページを参考にして事前に指導希望教員を選び、出願前に了承を得てください。

指導希望教員に連絡を取る場合は、以下の入試広報部へ連絡してください。電話やメールによる相談の他、実際に大学に来学し面談を依頼する場合があります。

連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 TEL : 0120-919-126 Mail : koho@cis.ac.jp
-----	-----------------	--

◆◆薬学専攻 博士課程◆◆

■ 教育研究上の目的

薬学専攻博士課程は、薬剤師としての視点をもって医療薬学を中心として、加えて生命科学と創薬科学の研究領域において、薬を通して健康の維持・増進や病気の治療に貢献できる薬剤師研究者 (Pharmacist-Scientist) の養成を目的とする。

■ アドミッション・ポリシー

薬学研究科は、薬学専攻より構成される。ともに薬学の視点から「健康で安全な社会の形成」を実現する人材の育成を目的としている。薬学専攻博士課程では、6年制薬学課程を修めた学士の学位を有する者またはそれと同等の能力を有する者を対象として、医療薬学の分野において、問題解決能力を備えたリーダーとなる高度専門職薬剤師、あるいは薬剤師の視点からの創薬研究能力を身につけた薬剤師研究者 (Pharmacist-Scientist) を目指す者を受け入れる。

◆◆危機管理学専攻 修士課程◆◆

■ 教育研究上の目的

危機管理学研究科修士課程は、国際的にも大きな取り組みが求められる温暖化などの地球環境問題やこれまでに例を見なかった様な大規模災害に的確に対応するため、従来の学部学科の枠組みを超えてより高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を養成することを目的とする。

■ アドミッション・ポリシー

1. 国際的にも大きな取り組みが求められる環境問題や大規模災害、さらには人の健康問題に的確に対応するため、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えたより高度な専門知識を備えた危機管理の専門家を目指す者。
2. 幅広い分野の知識修得や学際領域に興味を持つ意欲のある者。
3. 研究成果や自分の考えを的確にプレゼンテーションすることができる者。
4. 実験や調査、データ解析などを通して、研究者としての倫理観に基づき行動できる者。
5. 研究分野で必要とする基礎的学力を有する者。
6. 文献講読や調査研究に必要な基礎的英語を理解できる者。
7. 社会人の希望者は、おおよその研究結果が得られており、修士論文又は特定の課題の研究成果としてまとめる段階である者。

◆◆危機管理学専攻 博士課程（後期）◆◆

■ 教育研究上の目的

危機管理学研究科博士課程（後期）は、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境・災害・医療技術の各分野の知識を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことが出来る人材の養成を目的とする。

■ アドミッション・ポリシー

1. 博士課程（博士課程後期）では、自立して研究活動を行うとともに、危機管理対策に精通して、環境、動物、災害、社会、医療技術の各分野を総合的に連携し、知識・判断力と経験を兼ね備えた危機管理の中核を担うことを目指す者。
2. より高度な危機管理学に強い関心をもち、研究に熱心に取り組む意欲のある者。
3. 当該分野の修士課程修了程度の能力をもち、自立して研究活動を行える者。
4. 研究や調査などを通して、研究者・技術者としての倫理観をもっている者。
5. 環境、動物、災害、社会、医療技術のそれぞれの分野の専門的知識を修得し、学際領域の基礎を理解している者。
6. 研究内容や成果を的確にまとめ、プレゼンテーションする能力を身につけている者。
7. 論文作成や研究に必要な英語力がある者。

薬学研究科 研究指導教員と専門分野

■ 薬学専攻 博士課程

分野	職名	氏名	研究内容
創薬科学 分野	教授	今井 信行	実験動物を利用しない医薬品評価法および非イオン型水溶性医薬品の開発
	講師	川島 裕也	加水分解酵素を指向した触媒三残基およびその類縁体を有する有機分子触媒の探索と開発
生命科学 分野	教授	岡本 能弘	食品成分による免疫制御メカニズムの解明と免疫疾患予防法の開発
	講師	高橋 正人	薬物動態の改善を目的としたプロドラッグ修飾基ライブラリーの構築
医療薬学 分野	教授	細川 正清	ヒト組織別の <i>in vitro</i> プロドラッグ代謝モデル系の構築と創薬への応用
	教授	安東 賢太郎	医薬品の安全性薬理、機能毒性および比較病態生理研究
	教授	森 雅博	動脈硬化進展抑制を狙い血管細胞生物学から見る循環器疾患の病態生理
臨床薬学 分野	教授	加藤 隆	薬剤師・薬剤師システムの臨床評価、経済評価
	教授	榊 泰宏	薬剤性肝障害の発症機序に関する研究
	教授	生城山 勝巳	薬物治療における個人差発現機構に関する医薬品情報学的解析

※研究指導教員については変更となる場合があります。

危機管理学研究科 研究指導教員と専門分野

■ 危機管理学専攻 修士課程

分野	職名	氏名	研究内容
環境 ・ 動物分野	教授	石田 信宏	遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理
	教授	八田 珠郎	地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理
	教授	坂 芳樹	環境汚染物質に関する生態系の危機管理
	教授	福永 優子	高齢動物とヒトの共生に関わる動物危機管理学
	准教授	小濱 剛	水生生物の生態系保全と資源管理・育成に関する危機管理学
	准教授	手束 聡子	地球環境保全に関する危機管理
災害 ・ 社会分野	教授	王 晋民	人間心理の視点によるリスク・危機管理学
	教授	木村 栄宏	組織・企業経営・地域活性化の視点による危機管理・リスクマネジメント
	教授	高 黎静	燃焼・火災に関する災害危機管理学
	教授	塚本 浩司	科学教育学と危機管理
	教授	戸田 和之	津波の基本特性と防災・減災対策のありかた
	教授	野村 佳正	住民の安全保障（国防、防災、感染症等）
	教授	藤本 一雄	自然災害に対する防災・減災と危機管理
医療技術 分野	講師	五十嵐 仁	自然・人為災害における緊急事態対応 クライシス管理に必要とするインテリジェンスのありかた
	教授	池田 聡	臨床検査現場における危機管理学
	教授	岡林 徹	医療器機の性能向上のための危機管理学
	教授	木内 幸子	医療生体情報の危機管理
	教授	黒木 尚長	環境・災害・医療に関わる危機管理学、特に、入浴熱中症、熱中症などの不慮の事故に関する研究
	教授	田中 良	工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学
	准教授	池上喜久夫	細胞診ならびに子宮頸がん予防に関する危機管理
	准教授	松村 聡	医療情報の安全管理
	講師	海老根雅人	情報処理の危機管理
講師	高木 徹	感染症に関する危機管理	

※研究指導教員については変更となる場合があります。

■ 危機管理学専攻 博士課程（後期）

分野	職名	氏名	研究内容
環境 ・ 動物分野	教授	石田 信宏	遺伝子解析を用いた環境解析による危機管理・糖鎖遺伝子解析による細胞応答の危機管理
	教授	八田 珠郎	地球環境条件下での表層物質および材料の変質に関する危機管理
	准教授	手束 聡子	地球環境保全に関する危機管理
災害 ・ 社会分野	教授	王 晋民	人間心理の視点によるリスク・危機管理学
	教授	高 黎静	燃焼・火災に関する災害危機管理学
	教授	戸田 和之	津波の基本特性と防災・減災対策のありかた
	教授	藤本 一雄	自然災害に対する防災・減災と危機管理
医療技術 分野	教授	木内 幸子	医療生体情報の危機管理
	教授	黒木 尚長	環境・災害・医療に関わる危機管理学、特に、入浴熱中症、熱中症などの不慮の事故に関する研究
	教授	田中 良	工学や放射線を用いた生体情報の医療危機管理学
	准教授	松村 聡	医療情報の安全管理

※研究指導教員については変更となる場合があります。

薬学研究科 入学試験

◆◆薬学専攻 博士課程◆◆

ここでは、薬学専攻博士課程入試の選抜方法や、募集期間、出願手続き方法等について記載しています。出願に当たっては、これらの項目をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

■ 出願資格

- (1) 大学の修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者。又は2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (4) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (5) 外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が5年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。(昭和30年文部省告示第39号)
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学の修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者。

(注) 出願資格(7)により出願しようとする者は、該当する研究科において審査を行いますので、願書受付開始の1ヶ月前までに、事前に連絡の上、下記書類を本学入試広報部まで提出してください。

- 1) 出願資格審査認定申請書(巻末)
- 2) 成績証明書
- 3) 最終学歴の卒業証明書
- 4) 志望理由書(巻末)

※必要に応じて面接等により研究計画等を聴取する場合があります。

※出願資格審査の認定結果については本人宛に通知します。

■ 募集人員

入試区分	募集人員	修業年限
一般入試	3名	4年

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手続期限	受験地
一般入試	2025年2月10日(月) ~2月20日(木)	3月3日(月)	3月14日(金)	3月31日(月)	銚子

■ 出願書類

18ページの「出願上の注意」を確認の上、出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

	出願書類	指定 様式	注意事項
1	入学願書	—	インターネット上から出願登録を行い、入学検定料を支払うことで、ダウンロードが可能になります。印刷し、顔写真を貼り付けて提出してください。詳細は15～17ページ参照。
2	顔写真 (データ)	—	画像データは、上半身・無背景・無帽で3か月以内に撮影したカラー写真とし、背景は無地、白、青またはグレー壁で撮影したものとします。(スマートフォン等の場合は(アップロード画面の際に撮影することも可能です。))
3	志望理由書	巻末	研究科を志望する理由について記入すること。
4	同意書 (社会人のみ)	巻末	在職中の社会人は、所属機関の受験承諾書が必要。 所属機関の長又は所属部署の責任者が発行したもの。
5	履歴書	巻末	高等学校卒業から現在までの履歴をもれなく記入すること。 ※本学の卒業見込者は提出不要。
6	修了(見込)又は 卒業(見込)証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの。
7	成績証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの(開封無効)。
8	修士学位論文 又は 研究成果(実務経験) 報告書	—	① 学士の学位を有する者(取得見込みの者を含む)。 ア) 本学薬学科卒業(見込)者 ⇒ 学士論文の要旨(A4版2枚以内にまとめたもの) イ) 他大学薬学科(6年制)卒業(見込)者 ⇒ 学士論文又はそれに代わるものの写し ② 上記以外の者は研究成果(実務経験)報告書(A4版4枚以内にまとめたもの) なお、①・②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(巻末:本学所定様式)を添付し、提出すること。

■ 選抜方法と持ち込みの可否

本入試は以下の方法で選抜を行い、総合的に合否を選考します。

1時間目(配点100点)	2時間目 (配点100点)	3時間目
専門科目		面接(口頭試問を含む)
医療薬学、生命科学、 創薬科学から1科目選択	英語	口頭試問を含む面接を行い、 研究能力等を確認する

※ 専門科目について

- ・ 専門科目の受験科目を出願時に選択していただきます。出願後に変更することはできず、選択した科目以外は受験できません。

※ 持ち込みの可否について

- ・ 2時間目の英語に限り辞書(電子辞書不可)を持ち込むことができます。

■ 時間割

試験場入室完了		9時40分	試験時間
注意事項伝達		9時40分～	
1時間目	専門科目	10時00分～11時00分	60分
2時間目	英語	11時30分～12時30分	60分
休憩時間		12時30分～13時30分	
3時間目	面接	13時30分～	

■ その他

受験上の注意・合格発表等については19～20ページを入学手続き（入学金・学費等）は21ページを参照してください。

危機管理学研究科 入学試験

◆◆危機管理学専攻 修士課程◆◆

ここでは、危機管理学専攻修士課程入試の選抜方法や、募集期間、出願手続き方法等について記載しています。出願に当たっては、これらの項目をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。

■ 出願資格

- (1) 大学を卒業した者。又は2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外交の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。または2025年3月までに授与見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者。又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。

(注) 出願資格(10)により出願しようとする者は、該当する研究科において審査を行いますので、願書受付開始の1ヶ月前までに、事前に連絡の上、下記書類を本学入試広報部まで提出してください。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1) 出願資格審査認定申請書(巻末) | 2) 最終学歴の成績証明書 |
| 3) 最終学歴の卒業証明書 | 4) 志望理由書(巻末) |
| 5) 卒業論文の写し | |

※必要に応じて面談等により研究計画等を追加提出してもらう場合があります。

※出願資格審査の認定結果については本人宛に通知します。

■ 募集人員

入試区分	募集人員	修業年限
推薦入試	10名	2年
一般入試		

※上記の募集人員は、推薦入試及び一般入学試験の合計人数です。

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間 (必着)	試験日	合格発表日	入学手続期限	受験地
推薦入試	2024年9月2日(月) ～9月9日(月)	9月12日(木)	9月20日(金)	10月10日(木)	銚子
一般入試	2025年2月10日(月) ～2月20日(木)	3月3日(月)	3月14日(金)	3月31日(月)	

■ 出願書類

18ページの「出願上の注意」を確認の上、出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

	出願書類	指定様式	注意事項
1	入学願書	—	インターネット上から出願登録を行い、入学検定料を支払うことで、ダウンロードが可能になります。印刷し、顔写真を貼り付けて提出してください。詳細は15～17ページ参照。
2	顔写真 (データ)	—	画像データは、上半身・無背景・無帽で3か月以内に撮影したカラー写真とし、背景は無地、白、青またはグレー壁で撮影したものとします。(スマートフォン等の場合は(アップロード画面の際に撮影することも可能です。)
3	推薦書 (推薦入試のみ)	巻末	所属大学等の推薦書。最終出身学校の長又は所属機関の長が発行したもの。 ※本学出身者については学部長が発行したもの。一般入試は不要
4	同意書 (社会人のみ)	巻末	在職中の社会人は、所属機関の受験承諾書が必要。 所属機関の長又は所属部署の責任者が発行したもの。
5	志望理由書	巻末	研究科を志望する理由について記入すること。
6	卒業(見込)証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの。
7	成績証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの(開封無効)。
8	卒業論文の写し (一般入試のみ)	—	卒業論文の写し。 ※本学出身者は不要

■ 選抜方法

本入試は以下の方法で選抜を行い、総合的に合否を選考します。

区分	推薦入試	一般入試
書類審査	提出書類による書類審査	
専門科目※		時間 90 分・配点 300 点
外国語		時間 60 分・配点 100 点
面接 (口頭試問含む)	口頭試問を含む面接を行い、研究能力等を確認する	

※ 専門科目について

- ・ 専攻によって出題科目が異なります。
- ・ 専門科目の受験科目 2 科目は出願時に選択していただきます。出願後に変更することはできず、選択した科目以外は受験できません。以下の表を参考に受験する専門科目を選択してください。

■ 時間割

推薦入試		一般入試		
試験場入室完了	8 時 4 0 分	試験場入室完了	9 時 4 0 分	試験時間
注意事項伝達	8 時 4 0 分～	注意事項伝達	9 時 4 0 分～	
面接	9 時 0 0 分～	1 時間目 専門科目	1 0 時 0 0 分～ 1 1 時 3 0 分	9 0 分
		休憩時間		
		2 時間目 外国語	1 2 時 3 0 分～ 1 3 時 3 0 分	6 0 分
		3 時間目 面接	1 4 時 0 0 分～	

■ 出題科目と持ち込みの可否

1 時間目 (90 分)	2 時間目 (60 分)
① 専門科目 (グループ 1) から <u>1 科目</u> 選択 ② 専門科目 (グループ 2) から <u>1 科目</u> 選択 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> グループ 1 危機管理学、医療安全学 グループ 2 防災安全学、環境科学、救急救命学、臨床検査学、臨床工学、 社会心理学、動物科学 </div>	外国語 (英語、日本語) ※

※ 2 時間目 (外国語) について

- ・ 危機管理学研究科は、外国語の選択科目について、日本語を母語とする者は英語を選択し、英語を母語とする者は日本語を選択してください。英語・日本語とも母語としない者は英語・日本語のいずれかを選択してください (母語は所属国籍等の言語と必ずしも一致しません)。また、英和辞書 1 冊 (電子辞書は不可) を持ち込むことができます。

危機管理学研究科 入学試験

◆◆危機管理学専攻 博士課程（後期）◆◆

ここでは、危機管理学専攻博士課程（後期）入試の選抜方法や、募集期間、出願手続き方法等について記載しています。出願に当たっては、これらの項目をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。なお、本学大学院修士課程在籍者（修了見込者）は、内部進学入試で博士課程（後期）への出願が可能です。

■ 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者。又は2025年3月までに所有見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。又は2025年3月までに授与見込みの者。
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者。

(注1) 本学大学院修士課程に在籍しており2025年3月に修了見込みの者で、所属する研究科・専攻の研究科長又は専攻長の推薦を得られる者（在籍中の専攻と同一の専攻への進学に限る）は内部進学入試に出願することができます。

(注2) 出願資格(6)、(7)により出願しようとする者は、該当する研究科において審査を行いますので、願書受付開始の1ヶ月前までに、事前に連絡の上、下記書類を本学入試広報部まで提出してください。

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| 1) 出願資格審査認定申請書（巻末） | 2) 成績証明書 |
| 3) 最終学歴の卒業証明書 | 4) 身学校長又は関係教員の推薦書（巻末）（一般入試のみ） |
| 5) 志望理由書（巻末） | 6) 修士学位論文の写し又は研究成果（実務経験）報告書 |

※必要に応じて面接等により研究計画等を聴取する場合があります。

※出願資格審査の認定結果については本人宛に通知します。

■ 募集人員

入試区分	募集人員	修業年限
一般入試	3名	3年
内部進学入試		

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間 (必着)	試験日	合格発表日	入学手続期限	受験地
一般入試	2025年2月10日(月) ～2月20日(木)	3月3日(月)	3月14日(金)	3月31日(月)	銚子
内部進学入試	2025年2月10日(月) ～2月20日(木)	3月3日(月)	3月14日(金)	3月31日(月)	銚子

■ 出願書類

18ページの「出願上の注意」を確認の上、出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。

	出願書類	指定様式	注意事項
1	入学願書	—	インターネット上から出願登録を行い、入学検定料を支払うことで、ダウンロードが可能になります。印刷し、顔写真を貼り付けて提出してください。詳細は15～17ページ参照。
2	顔写真 (データ)	—	画像データは、上半身・無背景・無帽で3か月以内に撮影したカラー写真とし、背景は無地、白、青またはグレー壁で撮影したものとします。(スマートフォン等の場合は(アップロード画面の際に撮影することも可能です。))
3	推薦書 (内部進学入試のみ)	巻末	所属大学等の推薦書。最終出身学校の長又は所属機関の長が発行したもの。 ※本学出身者については研究科長が発行したもの。
4	志望理由書	巻末	研究科を志望する理由について記入すること。
5	同意書 (社会人のみ)	巻末	在職中の社会人は、所属機関の受験承諾書が必要。 所属機関の長又は所属部署の責任者が発行したもの。
6	履歴書	巻末	高等学校卒業から現在までの履歴をもれなく記入すること。 ※本学の修了見込者は提出不要。
7	修了(見込)又は 卒業(見込)証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの。
8	成績証明書	—	最終学歴となる出身校が発行したもの(開封無効)。
9	修士学位論文 又は 研究成果(実務経験) 報告書	—	① 修士の学位又は専門職学位を有する者(取得見込みの者を含む)。 ア) 本学大学院修士課程修了者(内部進学入試の出願者) ⇒修士学位論文の要旨(A4版2枚以内にまとめたもの) イ) 他大学大学院修了者 ⇒修士学位論文の写し ウ) 専門職学位を有する者 ⇒学位論文の写し ② 上記以外の者は研究成果(実務経験)報告書(A4版4枚以内にまとめたもの) なお、①・②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(巻末:本学所定様式)を添付し、提出すること。

■ 選抜方法

本入試は以下の方法で選抜を行い、総合的に合否を選考します。

区分	一般入試	内部進学入試
書類審査	提出書類による書類審査	
専門科目	時間 60 分・配点 100 点	
英語	時間 60 分・配点 100 点	
面接 (口頭試問含む)	研究計画等について面接を行い、また、修士論文又はこれに代わるものについて口頭試問を行い、研究能力等を確認する。	

■ 時間割

		一般入試
試験場入室完了		9時40分
注意事項伝達		9時40分～
1時間目	専門科目	10時00分～11時00分 (60分)
2時間目	英語	11時30分～12時30分 (60分)
休憩時間		12時30分～13時30分
3時間目	面接	13時30分～

		内部進学入試
試験場入室完了		9時40分
注意事項伝達		9時40分～
面接		10時00分～

■ 出題科目と持ち込みの可否

1時間目 (60分)	2時間目 (60分)
危機管理学	英語※

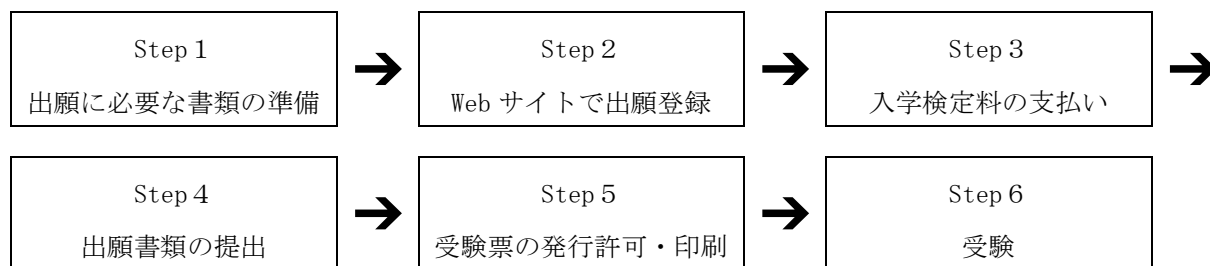
※ 持ち込みの可否について

- ・ 2時間目の英語に限り英和辞書1冊（電子辞書不可）を持ち込むことができます。

出願方法について

本冊子に掲載された大学院入試への出願はインターネット上での出願登録が必須となります。出願準備の段階からしっかり確認し、出願を行ってください。

■ インターネット出願による出願の流れ



インターネット出願には次の機器が必要です。出願登録前にこれらの準備を行ってください。

◆ 必要なインターネットの環境

パソコン	Windows :	Microsoft Edge GoogleChrome Firefox
	MacOS :	Safari
スマートフォン または タブレット	Android :	12.0 以上
	iOS :	15.0 以上

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・ JavaScript を有効にする。
・ Cookie を有効にする。

※メールアドレスについて
出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (Gmail や Yahoo!メールなど) や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン (@cis.ac.jp) を受信指定してください。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

※セキュリティソフトについて
セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

◆ プリンターの準備

A4サイズの紙が印刷できるプリンターを用意してください (モノクロ、カラーどちらでも可)。
Web 入学願書や封筒貼付用宛名シート、受験票の印刷に必要となります。

■ 入学検定料について

入学検定料については次のとおりです。

検定料	支払方法
35,000 円	クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジーのいずれかの方法で支払いできます。インターネット出願登録時に支払い方法を選択してください。

支払種別	対応方法
クレジットカード	ビザ、マスター、ジェーシービー、ダイナースクラブ、アメリカンエクスプレス
コンビニ支払い	デイリーヤマザキ、ローソン、セイコーマート、ファミリーマート、セブンイレブン
ペイジー	銀行ATM、ネットバンキング

◆ 注意 ◆

- ・ 検定料の他に払込手数料 (900 円) が必要になります。
- ・ 本学で収納した場合を除き、本学独自の領収書は発行しません。各種クレジットカード会社やコンビニ等が発行する領収書をご利用ください。
- ・ 受験票発行許可後は、大学から特別に許可された場合を除き入学検定料を返還できません。

■ Webサイトでの出願登録

- ◆千葉科学大学のホームページにアクセスし、トップページにある「インターネット出願」のアイコンからアクセスしてください。

URL :

スマホ・タブレット
はここからアクセス ▶



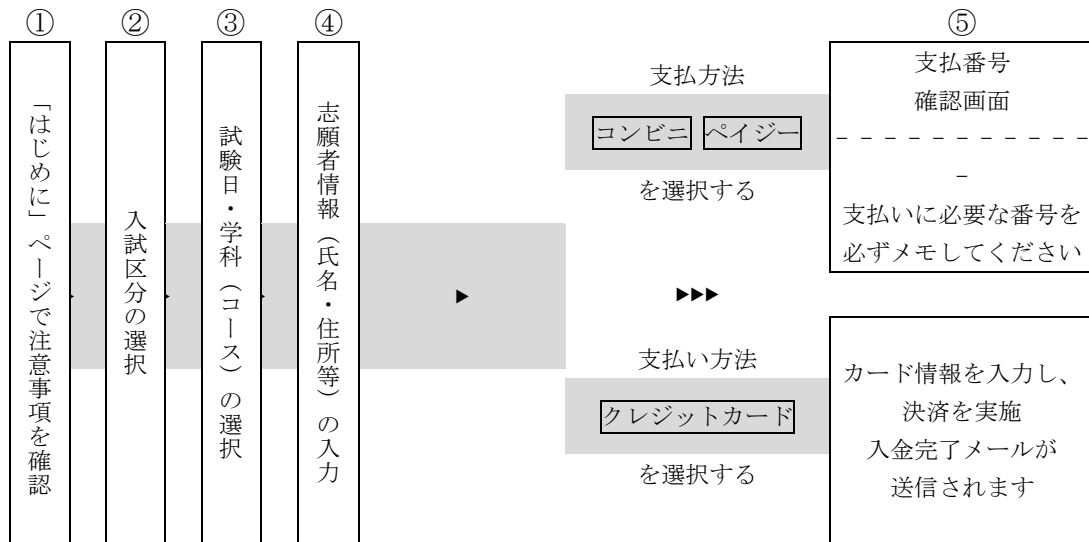
【アカウント作成】 Post@net 利用が初めての場合は、以下の手順でアカウントの作成をしてください。

- ① Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ② 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑤ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

【ログイン】 以下手順に従ってログインし、お気に入り大学に「千葉科学大学」を登録してください。

- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ② 「学校一覧」から「千葉科学大学」を検索してください。

【出願登録】 「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



POINT1

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT2

出願登録番号確認画面には、出願登録番号 8 桁が表示されます。必ずメモしてください。

POINT3

支払い方法で『コンビニ』や『ペイジー』を選択した場合、支払いに必要な番号が表示されます。Step 3 の支払い時に必要ですので必ずメモしてください。

■ 出願書類の提出

(1) Web入学願書・封筒貼付用宛名シートを印刷

インターネット出願サイトから「出願内容を確認」にアクセスしてください。「Web入学願書」、「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷してください。

(2) 必要書類を封筒に封入して送付

市販の「角型2号封筒」に印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付け、印刷したWeb入学願書などの必要書類を同封して提出してください。

郵送提出の場合は「簡易書留・速達扱い」で最寄りの郵便局から発送してください。市販封筒ではなくレターパックプラス（赤色）を利用して提出することもできます。

◆ 注意 ◆

- レターパックプラス（赤色）で郵送する場合は「封筒貼付用宛名シート」は利用せず、直接封筒に必要事項を記入してください。
- レターパックプラス（赤色）を利用して、ポスト投函により提出する場合は消印が出願期間内となるか確認してください。集荷遅れ等による消印超過の場合は出願を受領できない場合があります。
- 普通郵便及びレターパックライト（青色）では受領記録を取得できませんので、絶対に利用しないでください。

持込出願

出願期間内であれば大学への持込出願も受け付けます。提出書類を用意し、本学入試広報部に持参してください。受付時間は平日（土・日・祝を除く）午前9時00分～午後5時00分です。また、持込出願の場合は事前に入試広報部へ連絡をお願いします。

持込・連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 TEL：0120-919-126（受験生ホットライン）
--------	-----------------	---

■ 受験票の発行許可・印刷

出願書類一式が大学に受領されると、正式に受験を認められ、受験票が印刷できるようになります。受験票が発行可能となると、大学から出願時に登録したメールアドレスへお知らせメールが届きます。メールが届いたら、インターネット出願サイトから「出願内容を確認」にアクセスし、受験票をダウンロードして、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷してください。

受験票を印刷したら、記載された内容（氏名や志望学科等）を確認してください。

◆ 注意 ◆

大学院入試では、これらの手続きをすべて期限内に完了することによって、出願が正式に認められ、受験票が発行できます（出願登録・入学検定料支払いが完了していても、出願書類の提出が行われなかった場合や、書類に不備があった場合は、出願したと認められません）。

出願上の注意

■ 出願時の注意事項

1. 出願しようとする者は定められた期日までに、インターネット上で出願登録を行い、所定の書類を大学へ提出してください。インターネット上での登録だけ行い書類の提出がない場合は受験できません。
2. 出願期間を過ぎた場合、インターネット上での出願登録が行えなくなります。
3. 提出書類に不備がある場合は出願を受領することができません。
4. いったん提出された出願書類は返却できません。
5. 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験資格や合格・入学を取り消す場合があります。

■ 個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続きに際し、お知らせいただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入試の実施、合否発表、入学手続き、入学者選抜研究と、これらに付随する入試に関する資料の作成を行うために利用します。また、合格者の入学後の教務関係（学籍・就学指導等）、学生支援関係（健康管理、在留資格の更新、奨学金申請等）に利用します。

これらの個人情報は、本学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用いたしません。

受験上の注意

■ 試験会場について

1. 試験会場は、千葉科学大学マリーナキャンパスです（巻末ページ参照）。

■ 試験当日の注意事項

1. 試験室への入室開始時刻は午前9時00分を予定しています。
2. 試験室には必ず指定時刻までに入室し、指定された座席に着席してください。
3. 試験当日は必ず受験票を持参してください。
4. 遅刻した場合は、30分以内に限り受験を認めます。
5. 一般入試では、1科目でも欠席した場合は全科目無効となります。
6. 携帯電話等の通信機器（スマートウォッチ等のウェアラブルデバイスを含む）は試験室では一切使用できません。電源を切ってかばんなどにしまって身に付けしないでください。
7. 時計は必ず持参してください。携帯電話等の通信機器を使用することは認めません。
8. 試験当日に、学校保健安全法施行規則によって出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等に伝染の恐れがあるため、受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師等において伝染の恐れがないと認められた場合にはこの限りではありません。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置や入学検定料の返還はありません。体調管理には十分気を付けてください。

■ 試験時間中の注意事項

1. 試験室では監督者の指示に従ってください。
2. 筆記試験の時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。
① 受験票 ② 黒鉛筆、シャープペンシル ③ 消しゴム ④ 鉛筆削り（電動式は不可）
⑤ 時計（アラーム機能は使用しないこと。通信機能付腕時計型携帯端末は不可）
3. 携帯電話等の電子機器（通信機能付腕時計型携帯端末を含む）は試験室に入る前に必ず電源を切ってかばんなどにしまってください。試験時間中に着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、監督者が受験者の許可を得ずにかばんごと試験室の外に持ち出すことがあります。
4. 試験中の発病又は用便等、やむを得ない場合は手を挙げて監督者の指示に従ってください。

■ 不正行為の取扱いについて

入学者選抜において、以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の入学者選抜も全て無効とします。また、これを含めて受験料は一切返還しません。

- 1) カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など）。
- 2) 使用を禁じられた用具を使用する行為。
- 3) 試験開始の合図の前に、問題冊子を開く行為や解答を始める行為。
- 4) 解答終了の合図の後に、筆記用具を持つ行為や解答を続ける行為。
- 5) 試験時間中に、他の受験者に対して便宜をはかるような行為。
- 6) 試験時間中に、携帯電話やスマートフォンなどの電子機器を身につける行為。
- 7) 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為。
- 8) 試験室（Web面接では接続している部屋等）において、試験監督者（面接官）などの指示に従わない行為。
- 9) 受験者本人になりすまして試験を受ける行為。
- 10) その他、試験の公平性を損なう行為。

合否発表等について

■ 合否発表について

合否の結果は、合格発表日に受験者全員に対して速達郵便で発送します。地域によっては2～3日程度かかる場合があります。発表後3日たっても書類が届かない場合はお問い合わせください。

※電話等による合否に関する問い合わせは一切応じません。

■ 入試成績の開示について

大学院入試では、すべての入試で試験の成績は開示しません。

入学手続き等について

■ 入学手続きについて

合格者には、合格通知書とともに入学手続き書類を郵送します。指定の期日までに入学手続きを完了してください。なお、所定の期限までに手続きを完了していない場合は、入学することができませんので注意してください。

入試区分	研究科名	手続き期限	手続き内容
推薦入試	危機管理学専攻 (修士課程)	2024年 10月10日(木)	入学金 + 春学期納付金(一括納入) 及び 手続き書類の提出
一般入試	薬学専攻 (博士課程) 危機管理学専攻 (修士・博士課程[後期])	2025年 3月31日(月)	
内部進学入試	危機管理学専攻 (博士課程[後期])	2025年 3月31日(月)	

これらの手続きを行った後、最終手続きとして、入学宣誓式において入学者の宣誓署名を行いますので、必ず出席してください。入学宣誓式は2025年4月7日(月)に実施予定です。

■ 入学辞退について

入学手続きを行った後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、2025年3月31日(月)までに申請を行った者には、納入した納付金(入学金を除く)を返還します。希望する方は入試広報部までご連絡ください。

■ 納付金一覧

薬学研究科(薬学専攻)

入学金 200,000円

納付区分	授業料	実験実習費	施設設備費	計
春学期納付金	340,000円	75,000円	75,000円	490,000円
秋学期納付金	340,000円	75,000円	75,000円	490,000円
合計	680,000円	150,000円	150,000円	980,000円

危機管理学研究科(危機管理学専攻)

入学金 200,000円

納付区分	授業料	実験実習費	施設設備費	計
春学期納付金	325,000円	75,000円	75,000円	475,000円
秋学期納付金	325,000円	75,000円	75,000円	475,000円
合計	650,000円	150,000円	150,000円	950,000円

注1) 入学金は入学年度のみ徴収します(全研究科共通)。

注2) 本学及び関連大学(岡山理科大学・倉敷芸術科学大学)出身者については入学金を免除します(全研究科共通)。

年 月 日

推 薦 書

千葉科学大学学長 殿

推薦者 _____ 大学
大学大学院

職名 _____

氏名 _____ 印

以下の者を貴大学大学院

_____ 研究科 _____ 専攻 _____ 課程に推薦致します。

フリガナ	男 ・ 女	年 月 日生 (歳)
氏名		

現住所 〒 _____

大学 ・ 大学院	学部 ・ 研究科	学科 ・ 専攻
	年 月 日	卒業・卒業見込 修了・修了見込

推 薦 理 由 (※大学又は大学院指導教員が記入)

出身(在籍)大学又は 大学院指導教員名	印	連絡先	
受け入れ大学院の 指導希望教員名※	印	連絡先	

※必ず出願前に大学院指導希望教員の下承（署名・捺印）を得てください。

同意書

(西暦) 年 月 日

千葉科学大学学長 殿

所属施設所在地 _____

所属施設名 _____

所属長氏名 _____ 印

下記の者について、千葉科学大学大学院を受験することに同意いたします。

(理由)

(志願者)

氏名 _____

所属 _____

職名 _____

千葉科学大学 大学院 志望理由書

志望 研究科		志望 専攻		志望 課程		氏 名	
志望理由 研究科を志望する理由について、志願者本人が記入してください。							

※ページ毎にページ番号を記入してください。記入欄が足りない場合は、裏面を利用し、それでも足りない場合はコピーして利用してください。



千葉科学大学 大学院
出願資格認定申請書

年 月 日

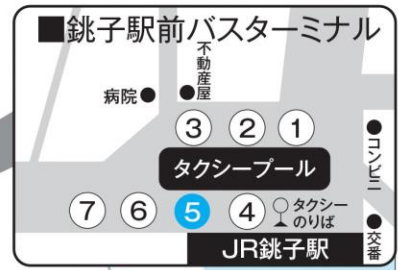
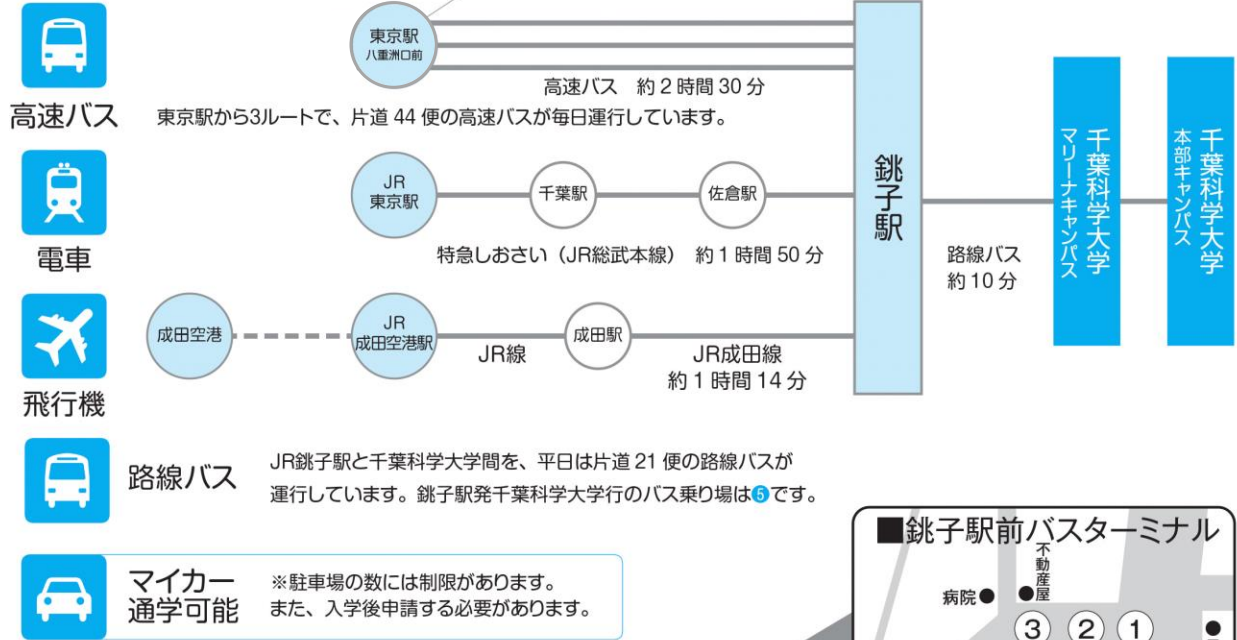
千葉科学大学学長 殿

貴大学 大学院 研究科 専攻 課程

入学者選抜試験に出願するため、出願資格の認定を申請します。

フリガナ	男 ・ 女	年 月 日生 (満 歳)		
氏名				
本 籍 地	電 話 番 号	()		
現 住 所	〒 ー			
最 終 学 歴	年 月 日 卒業・卒業見込			
年 月 日	職 歴 (これまでに行った研究・開発等に関する業務の内容などがわかるように詳しく記入すること)	備 考		
年 月 日	学会及び社会における活動状況	備 考		

交通アクセス



利根川

銚子大橋

銚子郵便局

銚子市役所

仲ノ町

観音

本銚子

銚子電鉄

笠上黒生

海鹿島

西海鹿島

太平洋

君ヶ浜

君ヶ浜

犬吠埼

犬吠

外川

外川港

長崎鼻

屏風ヶ浦

銚子警察署

学校法人 加計学園
**千葉科学大学
 マリーナキャンパス**

学校法人 加計学園
**千葉科学大学
 本部キャンパス**

126 254 244 286 356 37

銚子ドーバーライン

総武本線

北

入学試験に関する
問い合わせ先

学校法人加計学園

千葉科学大学 入試広報部

フリーコール:0120-919-126

ホームページ <https://www.cis.ac.jp>
〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8